

女良公民館だより

女良市女良公民館

館長 清水 孝則

日頃から公民館の取組にご理解とご協力をいただき、ありがとうございます。今年度も地域の自然や歴史、文化などに親しみをもって体験できる機会を探りながら地域のよさを知る取組を計画し、地域の皆様の交流を広めたいと考えています。取組へのご理解とご協力をお願い致します。

館長 清水 孝則

3月下旬にわかめ塾の協力を得て「灰付わかめ」づくりに挑戦しました

今年はコロナ感染拡大防止のため、「わかめの刈り取りと試食会」は行えませんでした。女良公民館では長年、地域の特産物であった「女良の灰付わかめ」の製造方法を記録に残しておきたい、さらには「わかめ養殖体験」の活動の中に灰付わかめづくり体験を採り入れたいと考えていました。

そこで、今回、地元の「灰付わかめづくり」の継承者の一人である田村外喜美さんにご協力を得て、「灰付わかめ」づくりに挑戦しました。

天候や海風など自然の恵み、そして手間のかかる作業があつてこそ、「灰付わかめ」ができることを再確認しました。とても貴重な体験ができました。



女良駐在所からのお知らせ



女良駐在所の笹島です。長く続いているコロナ禍により生活が大きく変化し、緊急事態宣言等、これまでになかった事が次々と起きていますが、その中の一つに

「特別定額給付金申請」があります。

これがどういったものかはTVや新聞で何回も取り上げられているので説明は割愛しますが、このような「新しい試み」は往々にして「新たな詐欺の手口」に利用されやすいものです。

例えば、市役所の職員等を装い、「特別定額給付金の振り込みに必要なので、キャッシュカードを預けてほしい」「振り込みの手違いがあつたので、改めて口座番号を教えてください」等と訪問又は電話し、キャッシュカードや口座情報入手しようとする手口等が予想されます。

管内の皆様におかれましては、給付金申請の際は、同封されているパンフレットを熟読し、給付金申請方法への理解を深めるとともに、不審な電話等があれば、すぐに警察への通報をお願いします。

令和2年度

行事予定

宇波公民館と連携したふるさと学び講座

- ☆7月 蛇が島自然観察・清掃活動
【地区の自然遺産を守る活動をしたり海の生き物と出合ったりします】
- ☆9月 魚釣り体験・魚さばき方教室
【身近な海で釣りを楽しみ、魚のさばき方体験もします】
- ☆9月 ふるさと・ふれあい祭り
【宇波地区の方とふれあい、交流します】

地域のよさを体験する取組

- ☆6月～12月 女良風景写真コンテスト
【地区のよさの再発見と女良地区のよさを紹介します】
- ☆11月～3月 わかめの養殖体験・わかめ料理試食会
【地区の特産物であるわかめの養殖を体験し、海の豊かさや海を守る大切さを学びます】
- ☆12月 ミニ門松づくり教室
【地区に自生する竹などを使い、新年を迎える準備を家族と一緒に取り組みます】

2つの取組を両輪に公民館活動を行います